

## 三月よみとりおけいこ⑦（低）

名まえ（

三月十一日は東日本大震災ひがしにほんだいいしんさいがおきた日です。

二〇一一年三月十一日午後二時四十六分のことでした。

宮城県沖約百三十キロメートルの海底を震源しんげんとしてマグニチュード九の地しんがおきました。これは日本でいちばん大きな地しんでした。南北五百キロメートル・東西二百キロメートルの広いはんいがゆれました。そして、高さ十メートルをこすつなみがおそいました。四十キロメートル以上も川をさかのぼるところも出てきて、家も人ものみこまれたのです。

それだけでもひさんなのに、原子力発電所げんしりよくはつでんしよでは地しんとつなみによりすべての電源でんげんを失い、原子炉げんしろをひやすことができず大りようの放射性物質ほうしやせいぶつしつがもれだすじこをおこしてしまったのです。

二〇一九年十二月十日の時点で死者・行方不明者は一万八千四百二十八人とされています。そして、今でも仮設住宅かせつじゅうたくでくらしておられる方や家族をさがしておられる方がいます。

このじこを私たちはわすれてはいけません。なぜなら、同じようなことはどこでもおこりうるからだからです。一九九五年一月一七日には阪神淡路大震災はんしんあわじだいいしんさいがおきて、ひょうごけん中心に大きなひがいができました。このときには京都でもしんど五をきろくしました。

むかしでは、たとえばひでよしのいた伏見城ふしみじょうがくずれ、四百人ほどの人がおしろで死んでいます。京都も、いつなんどき大地しんにおそわれるかわからないのです。

若狭湾わかさわんには原子力発電所もあり、私たちが使う電気もそこにたよっています。そなえ、かんがえることが大切です。おんどくサイン→

① なんのはなしでしょうか？

② 東日本大震災は今から何年前におこったのですか？

③ 地しんの規模を表す言葉をぬき出しましょう。

④ 一月十七日におこったのは何ですか？

⑤ その場所でのゆれの度合いを表す言葉は？

⑥ 海のそのゆれが海水をゆらして、りくをおそうことをなんといいますか？

⑦ 家をなくした人がかりに住むための家をなんというのかかきだしましょう？

⑧ 電気を作る所をなんといいますか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ） 東北はとおいからかんけいない。  
（ ） のぶながの伏見城は地しんでくずれた。  
（ ） 京都大震災もおこるかもしれない。

⑩ おもったことを五行でまとめましょう。

できばえは？

